

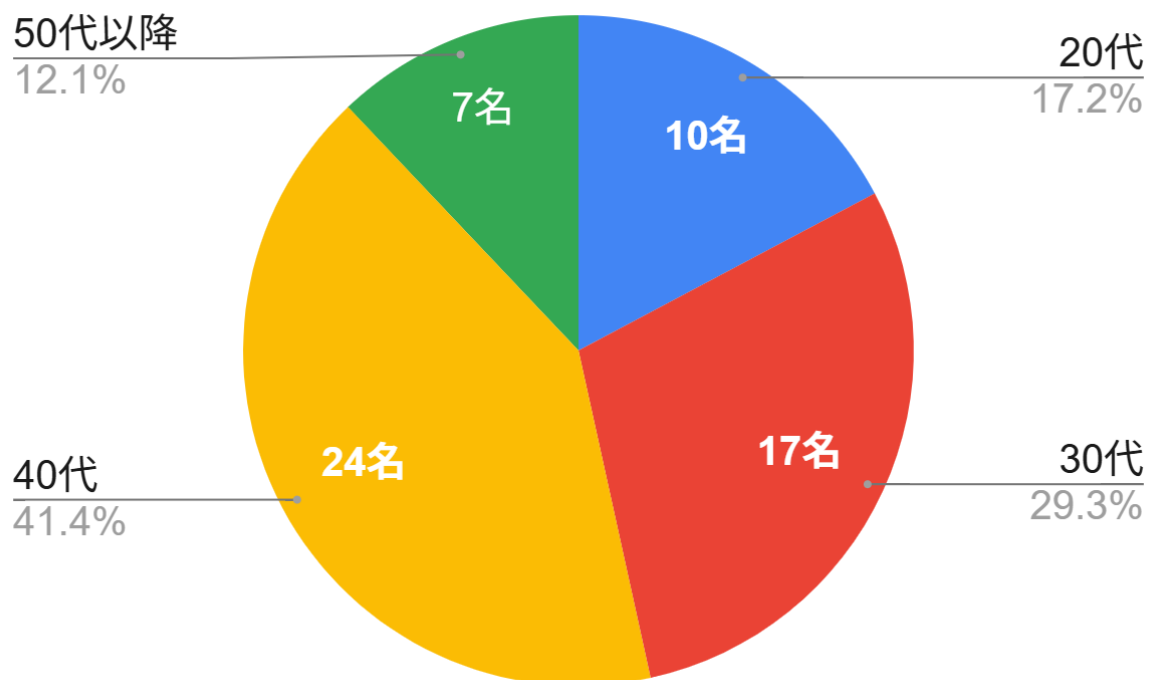
審査が甘い消費者金融を求めて 審査を受けた54名の方へのアンケート調査結果

いつも-itsumo-編集部では、消費者金融の審査実態や利用者の体験を深掘りするために、実際にお金を借りた経験のある方を対象としたアンケート調査を実施しました。今回の調査では、申込者の属性や審査にかかった時間・可否の状況、さらに実際の利用者の声を収集し、消費者金融の審査基準や利用満足度をより具体的に明らかにしています。結果は、グラフや利用者のコメントを交えて分析し、これから申込みを検討している方への参考情報としてご紹介します。

アンケート調査概要

調査目的	本調査は、消費者金融での借入経験がある方を対象に、属性や借入状況、審査結果を把握することを目的としています。 特に、審査の通過要因やスピード、審査が「甘い／厳しい」と感じた印象を収集し、申込検討者にとって参考となるリアルな情報を提供することを狙いとしています。
調査対象	消費者金融で実際にお金を借りた経験がある全国の20歳以上の男女
調査方法	ランサース
総回答数	54名
調査期間	2025年9月9日～2025年9月16日
調査主体	いつも-itsumo-編集部
記事	https://www.126.co.jp/consumerfinance-examination/

Q1. あなたの年齢を教えてください



20代	10名
30代	17名
40代	24名
50代以降	7名

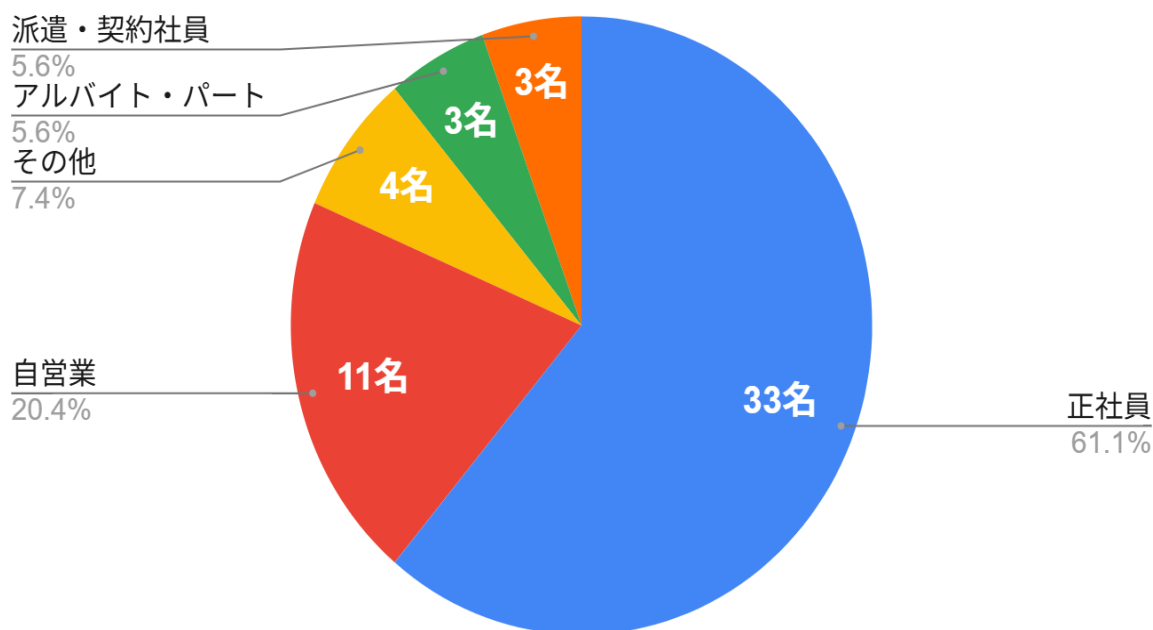
申込者の中心は30～40代で、この層だけで全体の約8割を占めています。

これは、収入が安定してきて返済能力があると見なされやすい世代が積極的に申込を行っていることを意味します。

一方で、20代も約2割を占めており、「就職してすぐ」「生活費の補填」などで消費者金融を利用する若年層も一定数存在することが分かります。

50代以降は少数派ですが、リタイア前後の生活費や急な出費への対応として利用しているケースもあると推測できます。

Q2. あなたの職業を教えてください



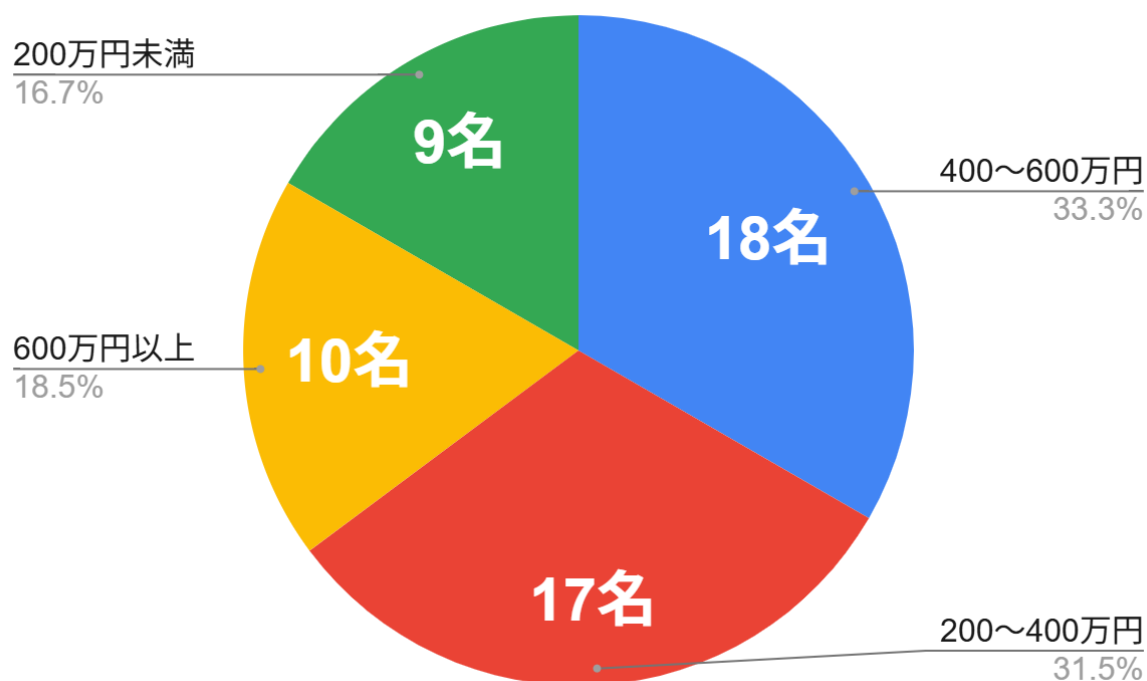
正社員	33名
自営業	11名
その他	4名
アルバイト・パート	3名
派遣・契約社員	3名

一番多いのは正社員（約半数）でした。これは安定収入があるため申込・審査ともに通過しやすいと考えられます。

次いで多いのは自営業（約26%）。収入に波がある分、銀行カードローンよりも消費者金融を選ぶ人が多い傾向が出ています。

さらに、派遣やアルバイト、無職といった収入が安定しにくい層も一定数存在しており、「働き方に関係なく申込している」ことが明確になりました。特に無職でも申込があるという点は「審査が甘いと感じる理由」に直結している可能性があります。

Q3. あなたの年収を教えてください



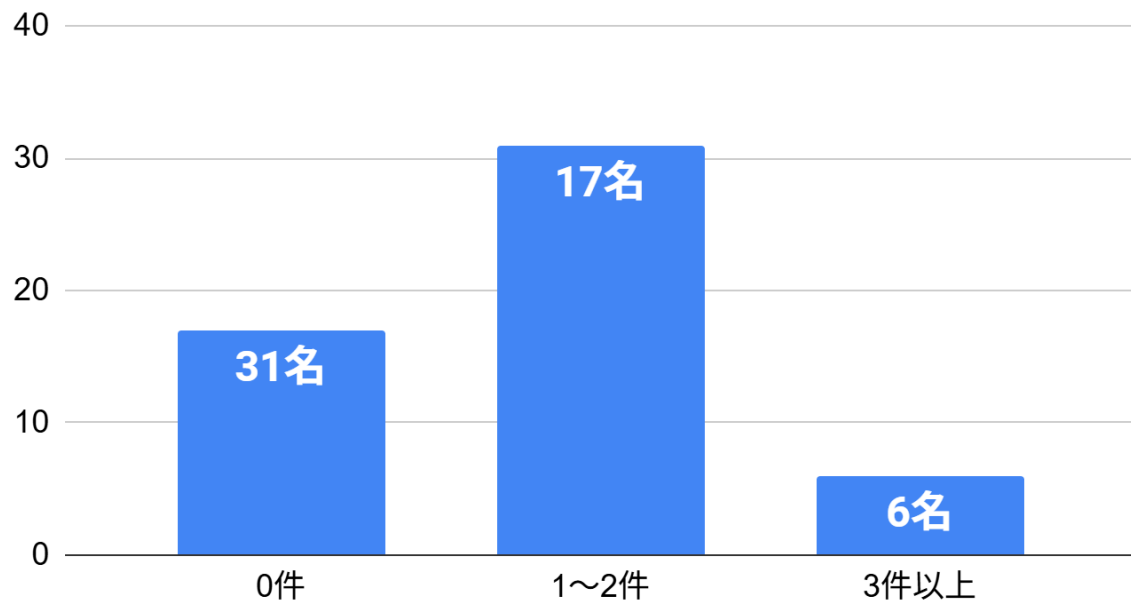
400～600万円	18名
200～400万円	17名
600万円以上	10名
200万円未満	9名

一番多いのは 200～400万円未満（33%）。次いで400～600万円未満も多く、年収200～600万円層が全体の6割を占めています。

一方で、200万円未満と答えた人も17% いました。通常、低収入層は審査が厳しいとされますが、それでも申込・可決があることは「消費者金融の審査は比較的柔軟」と受け取られている可能性があります。

また、600万円以上の高所得層も2割を超えており、「収入は十分にあるが急な資金需要で利用する」ケースも見取れます。

Q4. 他社での借入件数を教えてください



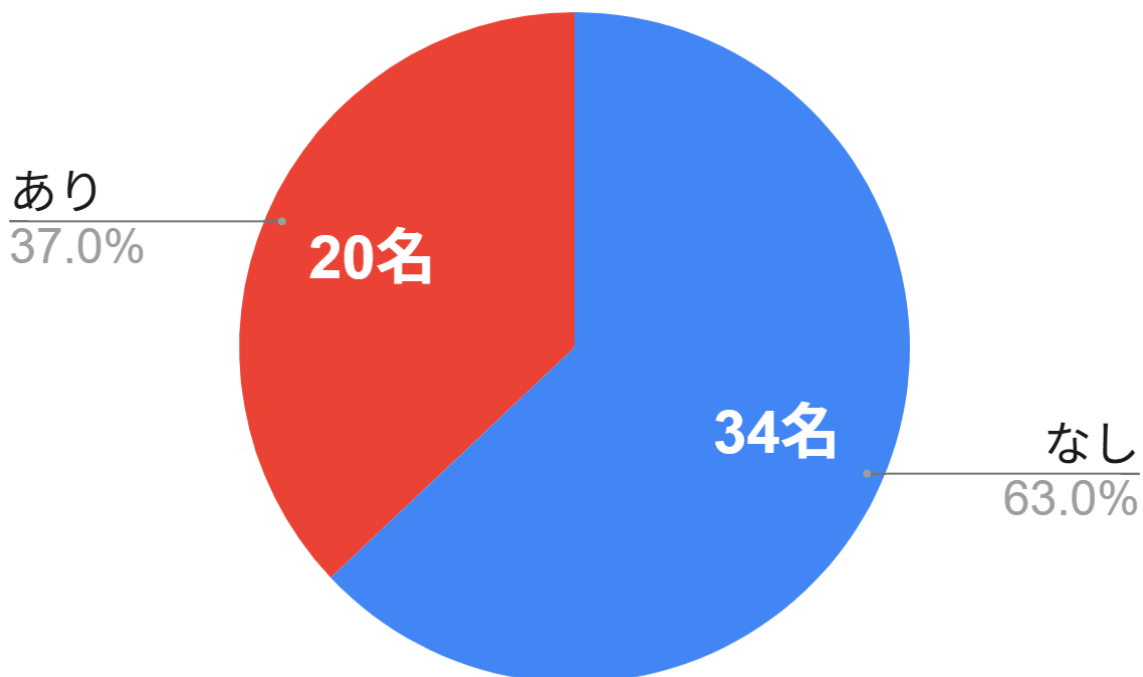
0件	17名
1~2件	31名
3件以上	6名

最も多いのは1~2件の借入がある人で複数社から借入をしている状態でも申込を行っていることが分かります。

一方で、借入なしの人も3割おり、「初めての利用先」として選ばれているケースも少なくありません。

さらに注目すべきは、3件以上借入がある人も26%にのぼる点です。本来であれば審査が厳しくなる状況でも「審査に通った」「意外と甘かった」と感じる経験につながっていると考えられます。

Q5. クレジットカードやローンで延滞歴はありますか？

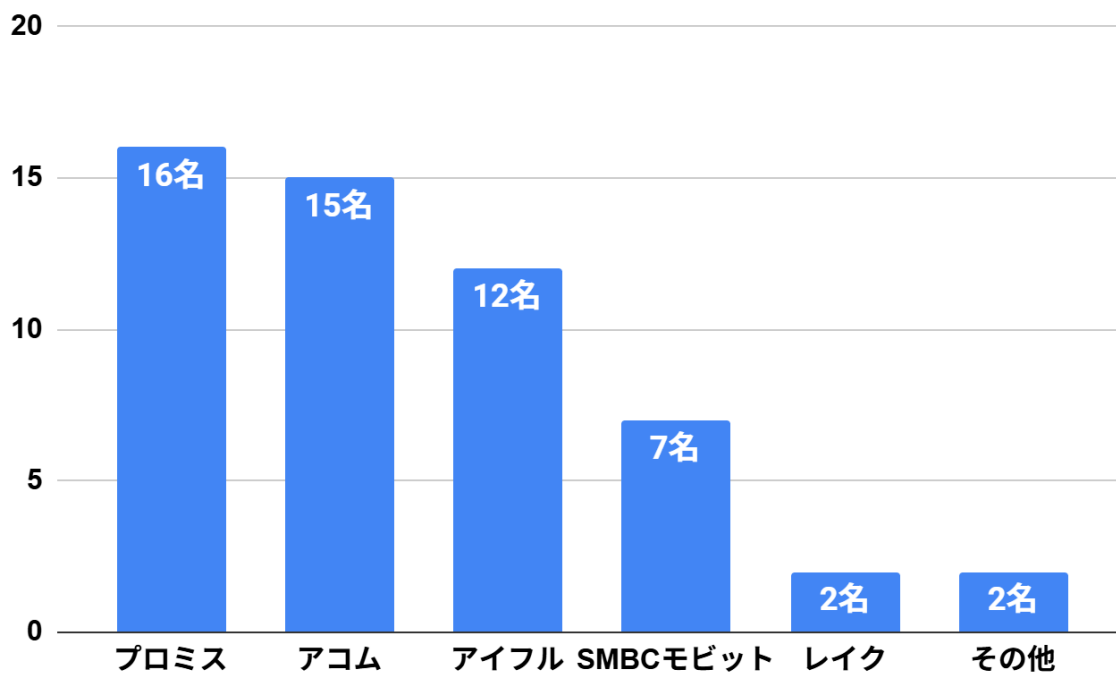


なし	34名
あり	20名

延滞歴が「ある」と答えた人は 37% と決して少なくありません。通常、延滞歴は審査に不利な要素ですが、それでも「借りられた」と感じた人が一定数いるのは特徴的です。

延滞歴なし（63%）が多数派ですが、延滞があっても申込・可決の事例があることから、「消費者金融の審査は銀行カードローンに比べ柔軟」とのイメージにつながっていると考えられます。

Q6. 申し込みをした消費者金融を教えてください（1つ選択）



プロミス	16名
アコム	15名
アイフル	12名
SMBCモビット	7名
レイク	2名
その他	2名

最も多かったのはプロミス（3割強）。次いでアコム・アイフルが続き、大手4社（プロミス・アコム・アイフル・モビット）で9割近くを占めています。

利用者が大手を選ぶのは「安心感」「スピード」「知名度」といった要素が大きいと考えられます。

掛け合わせ分析で見た審査の傾向

単純なアンケートの集計結果だけでは「全体でどの回答が多かったか」しか分かりません。

しかし実際には、年齢・年収・借入件数・延滞歴などの条件によって、審査をどう感じたかが変わる可能性があります。

そこで、本記事では条件を掛け合わせて分析を行いました。

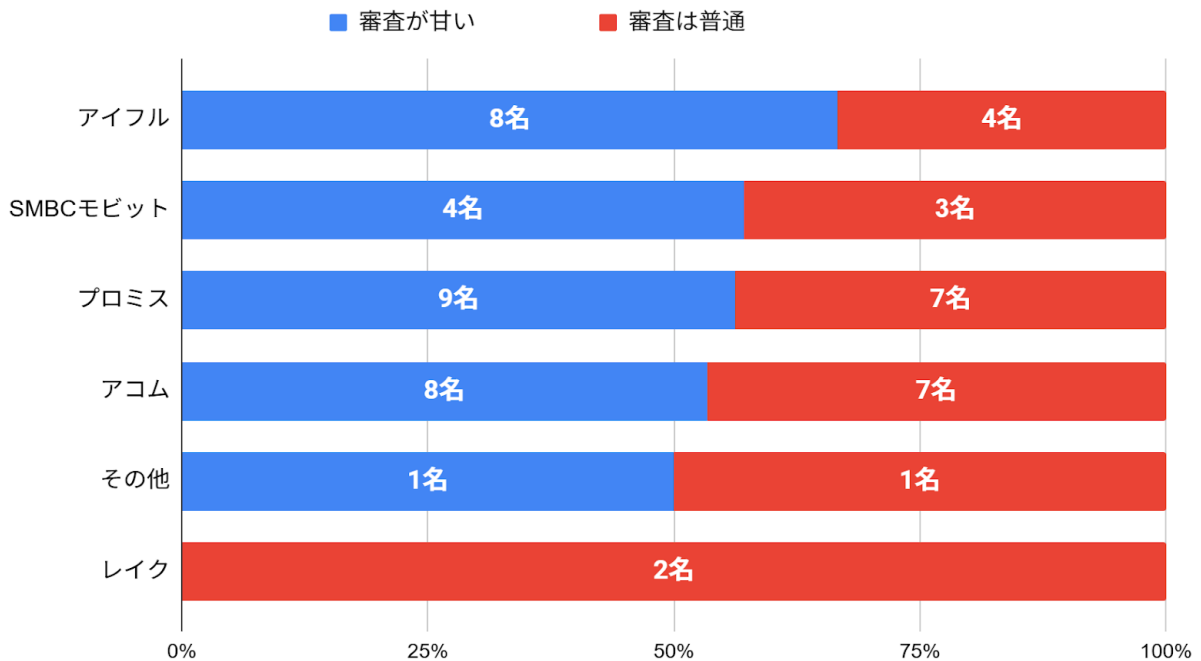
これにより、以下の細かな傾向や背景を見つけることができます。

- ・どの会社が「甘い」と思われやすいのか？
- ・年収によって審査の感じ方は違うのか？
- ・借入が多い人ほど甘いと感じやすいのか？
- ・延滞歴の有無で審査の印象に差があるのか？

今回は「消費者金融の審査が甘いと感じるかどうか」というテーマに沿って、以下の4つの観点で掛け合わせ分析を行いました。

- ・審査を受けた消費者金融× 審査に対する印象
- ・年収× 審査に対する印象
- ・借入件数別× 審査に対する印象
- ・延滞歴の有無× 審査に対する印象

審査を受けた消費者金融× 審査に対する印象



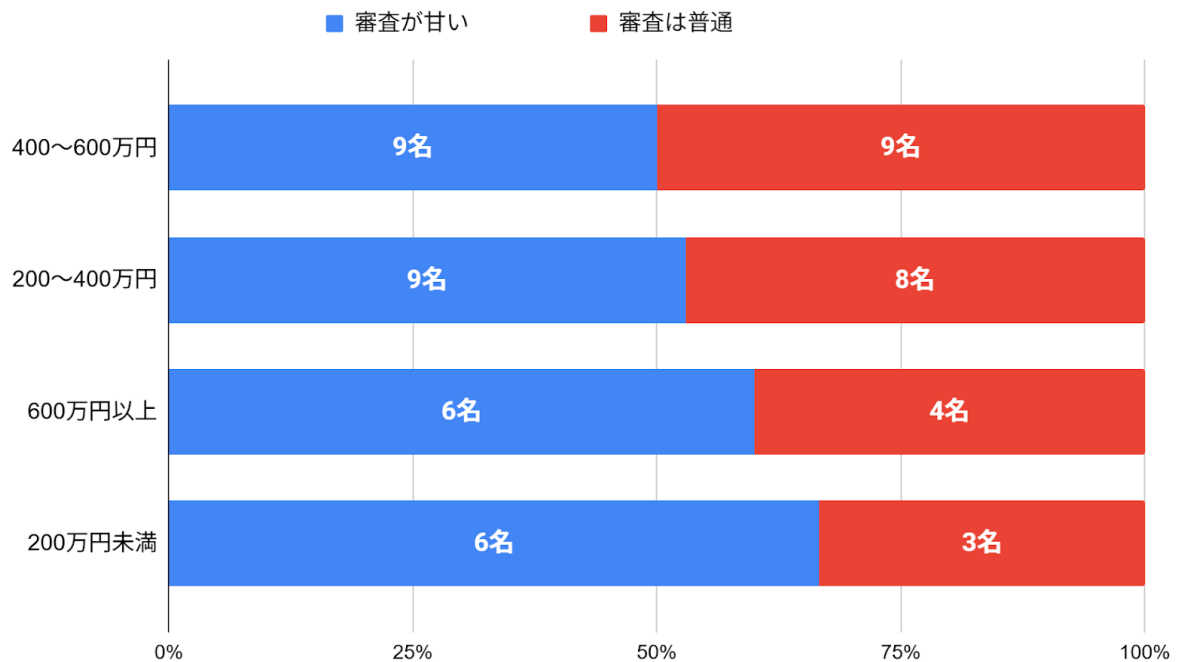
会社名	審査が甘いと感じた	審査は普通と感じた
アイフル	8名	4名
SMBCモビット	4名	3名
プロミス	9名	7名
アコム	8名	7名
その他	1名	1名
レイク	0名	2名

大手4社（プロミス・アコム・アイフル・モビット）は、いずれも半数以上が「審査が甘いと感じた」と回答しています。

特にアイフルでは3人に2人が「審査が甘いと感じた」と回答し、印象が強めでした。

レイクは利用者が2名と少なかったため、普通だと感じた人が100%になっています。

年収× 審査に対する印象



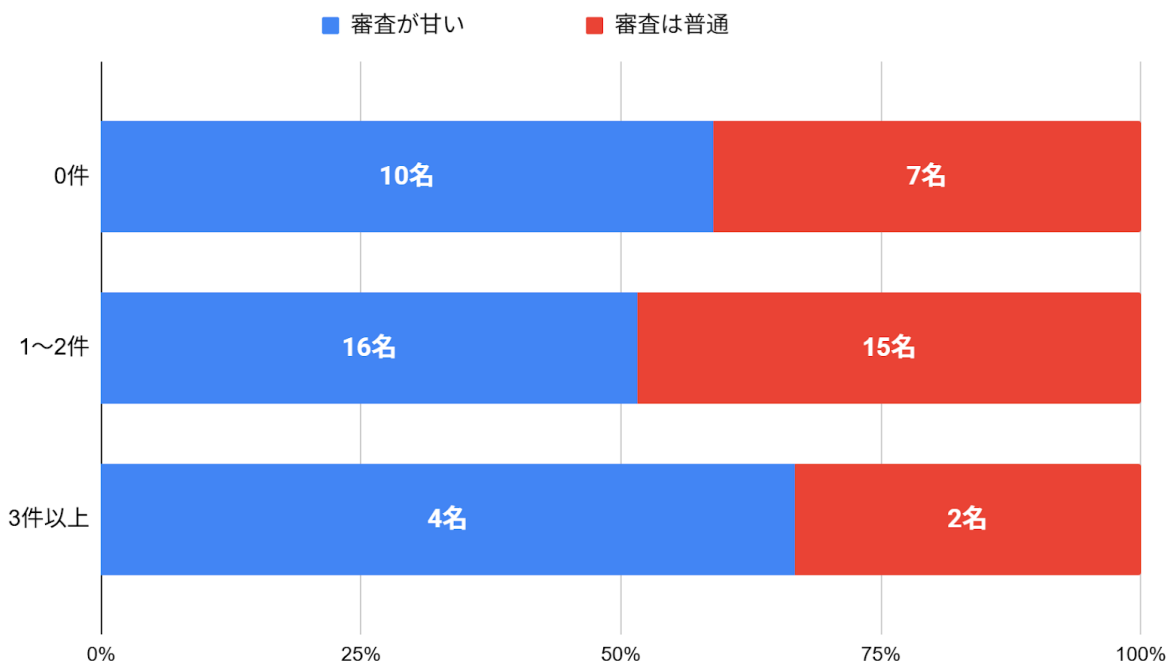
年収帯	審査が甘いと感じた	審査は普通と感じた
400～600万円	9名	9名
200～400万円	9名	8名
600万円以上	6名	4名
200万円未満	6名	3名

年収600万円以上では6割が「審査が甘いと感じた」と回答しており、収入の安定が安心感につながった可能性があります。

一方、200万円未満でも約7割が「審査が甘いと感じた」と回答。希望額が少額でも通過できたことが印象に影響したと考えられます。

中間層（200～600万円未満）はほぼ半々で、「可決はしたが条件面で普通と感じた」人も一定数いると推測できます。

借入件数別× 審査に対する印象



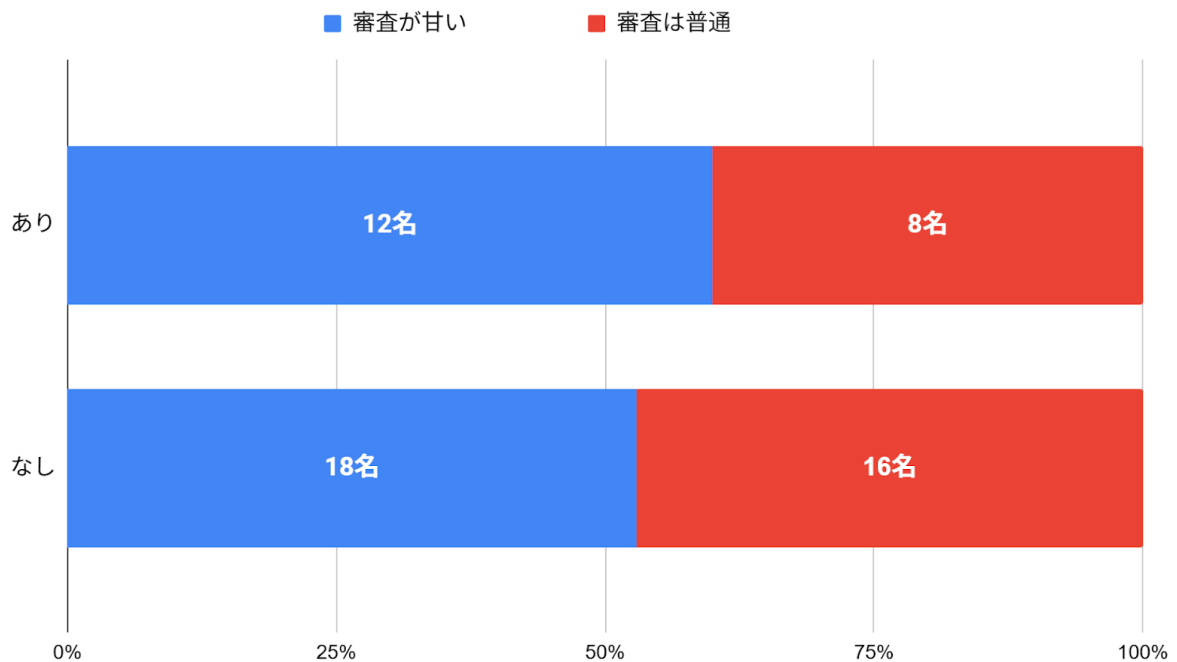
借入件数	審査が甘いと感じた	審査は普通と感じた
0件	10名	7名
1～2件	16名	15名
3件以上	4名	2名

借入がない人でも約6割が「審査が甘いと感じた」と回答しており、初めての利用でもハードルを低く感じる人が多いようです。

3件以上の多重債務者では7割近くが「審査が甘いと感じた」と回答。想定よりスムーズに通過できたことが印象を強めたと考えられます。

1～2件の人は半々に分かれており、状況や申込条件によって感じ方が変わることがうかがえます。

延滞歴の有無× 審査に対する印象



延滞歴	審査が甘いと感じた	審査は普通と感じた
あり	12名	8名
なし	18名	16名

延滞歴がある人の6割が「審査が甘いと感じた」と回答しました。
延滞があるにもかかわらず通過できたことで、予想より柔軟に感じた可能性があります。

一方、延滞歴なしの人はほぼ半々。
通るのは当然と考える人と、想定より条件が厳しいと感じる人に分かれたと考えられます。

■総括

今回のアンケート調査により、「審査が甘い・ゆるい消費者金融」を求めて実際に申し込んだ人々には、いくつかの共通した特徴と、審査印象の傾向があることが明らかになりました。

■審査が甘い消費者金融を求める人の特徴

審査が甘い消費者金融を求める方には以下の特徴があるといえるでしょう。

雇用状況	正社員が最多ではあるものの、自営業・派遣社員・アルバイト・無職など幅広い層が申し込みを行っている
年収水準	200～600万円未満が中心だが、200万円未満の低所得層や600万円以上の高所得層も少なくなく、収入に関係なく利用されている
他社借入	借入なしの人が3割を占める一方、3件以上の多重債務者も約4人に1人存在しており、借入件数に関わらず申込が行われている
延滞歴	延滞歴ありの人も4割近く存在し、その中でも「審査が甘いと感じた」と答えた人が6割を占める

こうした結果から、審査に不安を抱える層だけでなく、安定収入がある人や複数借入がある人など、さまざまな立場の人が審査に対して比較的柔軟対応を求めて消費者金融を利用して実態が見えてきました。

■審査甘い消費者金融を求める人の選定基準

アンケートから見てきた申込先の傾向には、以下のような基準が影響していると考えられます。

安心感・知名度	大手4社（プロミス・アコム・アイフル・SMBCモビット）が約9割を占め、信頼性の高さや申込のしやすさが重視されている
スピード	即日可決・即時融資を体験した人が多く、「審査が甘い」と感じる大きな要因になっている
柔軟性の体感	複数借入や延滞歴があっても通過した人が一定数おり、「思ったより審査が柔らかい」との印象を持つ傾向が強い

このように「審査に通るか不安」という前提の中で、実際にスムーズに可決された経験が、消費者金融選びの満足度や「甘い」という印象に直結していると考えられます。

■総評

今回の調査を通じて、審査が甘い消費者金融を求めている方には以下のような特徴が見られました。

- ・雇用や収入に不安を抱えながらも、実際に申込している層が幅広い
- ・借入件数が多い人や延滞歴がある人でも「通過できた」との声が多く、柔軟な審査が体感されている
- ・申込先は大手に集中しており、「安心感」や「即日対応」などの実利が重視されている

つまり、利用者は「審査に不安があるからこそ、確実に通りやすい先を選びたい」という動機を持ちながら、実際には大手でスピーディーに可決されることで「思ったより審査が甘かった」と感じている傾向があります。

審査に不安を持っている方も、事前に口コミや情報を集め、自分の状況に合った会社を選ぶことで、安心して融資を受けられる可能性があります。

本調査が、これから申込を検討している方にとって、自分に合った消費者金融選びの一助になれば幸いです。